

北海道教育大学

「h u e 学生プロジェクト'18」募集要項

(一般部門・ものづくり部門・教材開発部門)

本学では、学生の自主的かつ創造的な活動を支援することを目的とした「h u e 学生プロジェクト'18」を募集します。

プロジェクトは、部門別に下記のとおり募集しますので、どしどし応募してください。

記

1. 募集部門

- ①一般部門・・・教育研究や地域・社会貢献に関連した事業で、ユニークかつ魅力あるプロジェクトであること
- ②ものづくり部門・・・プログラムやコンテンツとして制作された作品及び木材加工や金属加工などの技術向上を目的として製作された作品
- ③教材開発部門・・・教材及び新聞・メディア活用またはE S D (Education for Sustainable Development)関係

2. 応募要件

次の①～⑦のすべてを満たすこと。

- ① プロジェクトあるいは作品が、大学の教育研究や地域・社会貢献に大いに寄与し、あるいは資質の向上を図るものであること。
- ② 学生が自主的に企画、運営あるいは製作するものであること。
- ③ 一般部門の構成員は、本学の学部学生(1, 2, 3年生)及び大学院生(1年生)で、個人又はグループ(学生団体含む。)とします。
 - * 同一人が複数のプロジェクトの代表者または副代表者になることはできません。
 - * グループ(学生団体含む。)の場合は、学部学生(4年生)、大学院生(2年生)又は別科学生が含まれていても構いませんが、代表者及び副代表者になることはできません。
 - * 学生団体の場合は、学生団体本来の活動はプロジェクトの対象となりません。ただし、大学の教育研究や地域・社会貢献に著しく寄与すると認められる場合は、対象にすることがあります。
- ④ 一般部門で採択されたプロジェクトの成果は、ものづくり部門、教材開発部門の応募対象とはなりません。
- ⑤ 卒業論文又は修了論文の作成を目的とした企画でないこと。
- ⑥ 授業で製作したもの、あるいは学外の公募展等に応募し、採択されたものでないこと。
- ⑦ 一般部門は、通算で3年以上採択されたプロジェクトでないこと。

3. 応募締切日

- ①一般部門・・・平成30年 5月31日(木)
- ②ものづくり部門・・・平成30年12月14日(金)
- ③教材開発部門・・・平成30年12月14日(金)

4. 支援内容

【一般部門】

- ① 採択されたプロジェクト1件当たり、年間30万円を上限として経費支援をします。
- ② 経費支援は、物品による現物での支援となります。
 - * 備品（パソコン、プリンター、ボイスレコーダーなど）はレンタル用品又は各校学務グループ（札幌校は学生課学生支援グループ）の貸出用物品を使用してください。
 - * 交通費実費のみ支給の対象となります。
 - * 謝金などの経費は支援できません。
 - * 採択決定前に係る経費は支援の対象とはなりません。（※採択決定前から実施することを妨げるものではありません。）

【ものづくり部門及び教材開発部門】

経費支援は行いませんが、審査を経て部門ごとに次のとおり表彰いたします。

- ①学長賞(1件) ②理事賞(1件) ③特別賞
(賞状及び副賞, 又は参加賞)

5. 応募方法

【一般部門】・・・応募締切日（5月31日）

次の書類を各校学務グループ（札幌校は学生課学生支援グループ）へ提出してください。

- ・プロジェクト企画書（様式1）
- ・応募の動機（様式2）
- ・プロジェクトの計画・方法等（様式3）

【ものづくり部門及び教材開発部門】・・・応募締切日（12月14日）

次の書類を添付して、製作された作品を各校学務グループ（札幌校は学生課学生支援グループ）へ提出してください。

- ・応募票（様式A）
- ・説明資料（様式B）

6. 選考方法

【一般部門】学生のプレゼンテーション発表後、学生支援委員会（選考会）において、ユニークさや魅力などを総合的に審査し、決定します。

- * 予算の範囲内で採択します。
- * 申請額より減額して採択する場合があります。

【ものづくり部門】学生からの応募作品の説明後、学生支援委員会（審査会）において、創造性、実用性、デザイン性などを総合的に審査し、決定します。

【教材開発部門】学生からの応募作品の説明後、学生支援委員会（審査会）において、開発した教材の有効性、妥当性などを総合的に審査し、決定します。

7. 選考結果の連絡

決定の都度、各校の担当から代表者へ連絡します。

8. 実施報告

【一般部門】

プロジェクト終了後、「プロジェクトの実施結果報告書」（様式4）、「プロジェクトの成果」（様式5）及び「hue学生プロジェクトについての意見」（様式6）を提出してもらいます。

なお、パンフレット等の参考になる資料があれば添付の上、提出してください。

〈実施結果報告書等提出期限〉

平成31年3月8日（金）

9. 実施結果発表会

【一般部門】

平成31年5月（予定）の実施結果発表会で、各プロジェクトの代表者にプレゼンテーションを行ってもらいます。

【ものづくり部門】

表彰式（平成31年2月頃予定）実施時に制作品を展示します。

10. その他

【一般部門】

- ① 経費が減額されて採択された場合であっても、実施可能な企画であることが必要です。
- ② 過去に採択されたことがあるプロジェクトの継続的な活動の企画より、新規の企画を優先させる場合があります。
- ③ 単年度のプロジェクトであり、複数年にまたがるプロジェクトは選考対象となりません。

【一般部門（プロジェクトの一例）】

- ・ 各種ボランティア（東日本大震災被災地及び被災児童・生徒に対するボランティア含む。）
- ・ 防災に対する関心を強くする活動
- ・ 学校への出前授業
- ・ 児童・生徒等へのスポーツ又は芸術指導等
- ・ 教育大の専門性又は魅力を知ってもらう活動
- ・ 地域とのコミュニケーションを促進する活動
- ・ 本をよく知ってもらう等、図書館を活用してもらう活動 など

hue学生プロジェクトに関する問い合わせ先は、各校学務グループです。
（札幌校は、学生課学生支援グループです。）